企業・団体名（　株式会社太滝　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・いかなる人材においても、平等の判断基準を準備し、個人を尊重する働き方を実施している ・代表が個人の意見をヒアリングし健全な職場環境の構築に努めている					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・代表と従業員の一対一でのヒアリングを月に一回行い、職場環境改善を随時図っている ・パワハラ・セクハラなどコンプライアンス問題に対するセミナーに参加し、トラブルなどの発生を未然に防ぐための情報共有を行っている					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・従業員の業務割合負担など見える化できるシステムを導入することで所定外労働を縮減している ・フルタイム勤務が困難な従業員のため、短時間勤務、始業・終業時刻の繰り下げ／上げ制度を導入している								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・日本国籍の有無にかかわらず、積極的に採用している ・現在3名の外国人を雇用しており、日本人と差のない労働環境で従事している				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・各部署に責任者を配置しており、作業ごとの危険性の周知を図っている ・薬品などの管理も同様に管理者を配置することで事故などを未然に防ぐ体制づくりを行っている ・定温度、湿度管理、衛生管理を徹底し安心快適な労働環境作りに取り組んでいる			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・代表と従業員の一対一でのヒアリングを月に一回行い、職場環境改善を随時図っている ・各部署においても定期的なミーティングを行うことで働きやすい職場環境を推進している			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・現在、女性、障害のある従業員を雇用している ・コミュニケーションが取りやすい環境のため、従業員自ら考え行動できる個人の能力を考慮した労働体制を目指している					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・労働安全衛生法を遵守し、毎年全社員が健康診断を受診している ・健康事業所宣言を行っており、従業員の健康づくりに取り組んでいる			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・提携企業の技術研修に積極的に参加し、新しい技術および設備の導入に努めている ・新入社員には研修期間を設け、自社独自の技術や考え方の定着を図り、定年までしっかりと働ける職場の実現を図っている				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・雇用形態によらず、個人の能力を評価する体制をとっている								○		○							
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・貴金属を扱う作業によって発生する廃棄物および排水は、貴金属回収および適切な処理のためにろ過装置を設置し、回収、分析、再利用をしている ・現在、不要な書類のデータ化を進めており、紙の使用を減らすよう努めている											○	○		○			

12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・太陽光パネルを設置して自社において発電を行っている ・操業に掛かる電力の一部を自然エネルギーを利用した電力でまかなっている						○					○					
13	環境	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・自社で使用する電気料金から温室効果ガスを把握している ・太陽光パネルを設置して自社において発電を行っている ・工場内で空気の循環する換気口を設置し、エアコンの使用を抑える仕組みを構築している						○					○	○				
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・薬品に対する管理者をおき、危険性や処理に関する知識の周知を行ったうえで作業を行っている			○			○				○	○					
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・廃棄物は、成分分析を行い再利用できる素材を回収した後に適切に処理している ・排水は、ろ過装置を使用して回収、分析を行い適切に処理している						○								○		
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・工場内蛇口の水圧を下げ、シャワーノズルを設置することで、必要以上の水を使わないよう取り組んでいる						○										
17	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○				○	○	○	○		
18	環境	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境												○					
19	環境	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・太陽光パネルを設置し、操業に必要な電力の一部をまかなっている							○					○				
20	環境	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・貴金属を含む廃棄物および排水を回収、分析し再利用している											○	○	○	○		
21	環境	【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・ジュエリーリフォームや宝石の再利用などを請け負い、資源の再利用により新たなジュエリーを生み出している						○				○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・毎月、従業員との定例会を設け、各事例の読み合わせなどを行うコンプライアンス研修を実施している															○	
23	公正な事業慣行	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・毎月、従業員との定例会を設け、各事例の読み合わせなどを行うコンプライアンス研修を実施している															○	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・特許および実用新案を取得、管理している ・取引企業とは情報を公開できないよう契約を締結している								○	○							
25	公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・権限を持つ社員のみ閲覧できるシステムを構築している ・独立行政法人情報処理推進機構（IPA）によるＳＥＣＵＲＩＴＹ ACTION（一つ星）を宣言しており、情報を適切に管理する体制を整えている															○	
26	公正な事業慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																○	
27	公正な事業慣行	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・適宜情報共有し、パートナーと適切なサプライチェーンを構築し管理している					○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・品質基準を定め自社HP上で公開している ・すべての製品に対し、自社品質を満たすか検品している ・他社に品質基準がある場合は、検品合否のレポートを提供していただき、自社基準との照らし合わせ品質の安定を図っている ・上記レポートでは、検品合格率95％を維持している			○								○					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・品質の高さを実現するために、自社技術の向上を常に念頭に置き作業している ・継続した品質保証を適えるため後進の育成にも努めている ・不具合などがある場合は、再度製作するなど取引先の要望に答える体制をとっている									○							

30	ス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・ジュエリーに付随する梱包材や箱をリサイクル資源に切り替えることを計画している						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・山梨県の地場産業であるジュエリー製造及び職人の価値を継承すべく、地場産業としてのブランド力の保守と向上を図っている				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・小中学校の職場見学やインターンシップなど、ジュエリー製造に興味をもてる機会を提供している				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・山梨県の木材（特にＦＳＣ認証木材）を使用した箱などの梱包資材を付加価値として提供できる体制を計画している ・地元企業と提携した製品づくりに取り組んでいる								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・毎月、従業員との定例会を設け、各事例の読み合わせなどを行うコンプライアンス研修を実施している																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・月一回のヒアリング時に社員へ自社理念や今後の方針、目標を伝えている								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・コンプライアンス遵守の手順や体制を整備している																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・社労士と顧問契約を行い、リスクヘッジできる経営体制を構築している																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・山梨県の地場産業であるジュエリーの製造が抱える課題を認識し、永続的な事業のモデルケースとなるよう事業計画を策定し取り組んでいる																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・保険による金融支援、地元金融機関との連携をとり、早急な事業復旧、事業再生ができる体制を図っている									○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・各従業員が独立しても問題のない技術力と考え方を得られる働き方を目指している ・山梨県よろず支援拠点、事業承継・引継ぎ支援センターなどの外部支援機関と連携し、適宜情報共有や支援を受けられるように関係を構築している								○	○								○

【記載留意事項】

・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17